

令和3年度事業計画

令和2年度は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により国内外の観光客が減少し、観光関連産業は大きな影響を受けることとなりました。そのような中、当協会では一部事業の中止等を余儀なくされましたが、会費の全額免除を実施したほか、行政の需要喚起策とあわせた「花巻12湯スタンプラリー」等の実施や、「はなまき街歩きマップ」の作成など、市街地への回遊促進に取り組みました。物産振興では、平塚市での物産展をお取り寄せて開催したほか、森の店っこや特産品webサイトの見直しを行うなど、コロナ禍に対応した販売に努めたところです。また、観光地域づくりの司令塔としてのこれまでの取り組みにより、観光庁の登録観光地域づくり法人(登録DMO)に登録となりました。

令和3年度は、4月から9月までの東北デスティネーションキャンペーン(東北DC)にあわせ、新花巻駅周辺等でのおもてなしやガイド付きまちあるきなどの着地型旅行商品の販売を強化します。また、誘客にあたっては、感染拡大防止策等を図るとともに、コロナ禍により変化した観光客のニーズを捉えながら推進します。物産振興においては、新たな県外会場での観光物産展開催の検討などにより販路拡大を支援するほか、市内回遊を図るため、飲食店を巡るスタンプラリーを実施します。また、先行きが不透明な状況は継続すると見込まれることから、情勢の変化に応じた柔軟な事業運営に努めて参ります。

なお、事業の推進に当たっては、企画・誘客・物産各委員会及び3委員会をまとめた合同委員会で検討・検証を重ね、国の観光施策や観光関連産業の動きに順応しながら、県、市、観光関係団体等と連携を密にし、観光地経営の視点に立った事業展開を進めます。

※事業名右側の金額は予算額、()内は前年度当初予算額、対前年比増減。

I 情報発信 12,494 千円

1 パンフレット等作製事業 9,294 千円 (10,013 千円 △719 千円)

花巻旅図鑑、花巻へ行こう、温泉三昧、飲食店ガイド等の観光パンフレットを作製し県内外で配布するほか、市内観光施設、会員施設、コンビニエンスストア等にも配架し、観光客の利便性向上を図ります。

2 宣伝広告事業 3,200 千円 (2,900 千円 +300 千円)

旅行誌、テレビCM、新聞、YouTube等を活用しタイムリーな情報発信を行うほか、ホームページでの情報の充実を図りアクセス数の増加を目指します。

また、東北DC期間中、新花巻駅・花巻駅周辺でおもてなし事業を実施します。

II 国内誘客 12,500 千円

1 誘客推進事業 5,600 千円 (4,700 千円 +900 千円)

東北DC期間にあわせ、花巻駅を拠点とした市内街歩き企画や季節ごとに特徴のある着地型体験プログラムの造成と販売をするとともに、「花巻12湯」プロモーションを実施します。

また、ポストコロナの状況を見極めながら、旅行会社へのセールス及び岩手県観光協会主催の誘致説明会等を積極的に活用し、誘客を図ります。

2 教育旅行誘致事業

800 千円 (400 千円 +400 千円)

北海道及び関東・大阪地区を重点とし、岩手県観光協会主催の誘致説明会及び学校訪問による誘致活動のほか、東北域内のセールスを実施します。

また、花巻グリーンツーリズム推進協議会などの各種体験学習の提供団体と連携し、SDGs に対応した体験メニューを造成するほか、スムーズな受入れ体制の整備と情報発信に努めます。

3 宿泊施設利用促進事業

6,100 千円 (同 額)

観光客が減少する期間を重点に、イベント等を中心とした特徴的なツアー商品の提案に努めるほか、会員が実施する特徴的な誘客企画への支援を行います。

また、OTA等を活用した個人向けの情報発信により宿泊客の増加を図るとともに、連泊の推進を図ります。

Ⅲ 受入態勢整備

21,740 千円

1 観光ルート整備事業

10,850 千円 (11,345 千円 △495 千円)

市内観光施設を周遊する「どんぐりとやまねこ号」の運行、神楽や雛祭り等のイベントに合わせた二次交通を整備し観光客の利便性向上を図ります。あわせて、魅力あるコース設定をすることにより利用客の増加を図ります。

2 歓迎はなまきおもてなし事業

1,310 千円 (同 額)

SL 銀河の出発等に合わせ、花巻ならではのおもてなしとして鹿踊の演舞等を実施し、魅力度の向上を図りリピーターに繋げます。

また、市民の観光意識の醸成を図るために、引き続きはなまき通検定を実施します。

3 観光おもてなしガイド事業

1,200 千円 (同 額)

観光おもてなしガイドの派遣を実施し、観光客の利便性・満足度の向上に努めます。

また、ガイドのスキルアップのために研修会や先進地視察を行うほか、養成講座の実施により観光おもてなしガイドの新規加入促進を図ります。

4 観光案内所運営事業

8,380 千円 (8,100 千円 +280 千円)

花巻観光案内所(花巻駅)、花巻観光センター(新花巻駅)及び大迫観光案内所(早池峰と賢治の展示館内)で観光案内業務を実施し、観光客の利便性向上に努めます。

Ⅳ 国際観光

5,000 千円

1 外国人観光客誘致促進事業

5,000 千円 (6,100 千円 △1,100 千円)

国・県や関係機関との連携を強化し、商談会・旅行博等のイベントでのPR、Facebook(繁体字、英語、タイ語)、Weibo(簡体字)による個人向け情報発信に重点に取り組みます。

V 観光物産振興	19,816 千円
-----------------	------------------

1 物産振興事業	7,000 千円 （ 5,500 千円 +1,500 千円）
-----------------	---------------------------------------

観光物産品の紹介宣伝、販路拡大並びに地場産業の発展を図るため、ポストコロナに対応した観光物産展を県内外の会場で開催します。

また、市内飲食店の利用促進と特産品開発のご意見を聞くため、特産品に関するアンケート付きの飲食店スタンプラリーを実施します。

2 森の店っこや運営事業	6,838 千円 （ 同 額 ）
---------------------	-------------------------

宮沢賢治童話村内の「森の店っこや」において物産品を販売するとともに、童話村を訪れる観光客に対し積極的に花巻のPRを行います。

また、森の店っこや「花巻特産品オンラインショップ」の運営し、販売促進を図ります。

3 ふるさと納税推進事業	5,978 千円 （ 5,010 千円 +968 千円）
---------------------	-------------------------------------

ふるさと納税返礼品に係る事務を中心とする花巻市からの受託業務に対応する体制を整備するとともに、特産品等のPRを図るほか、会員と協同して新しい返礼品の開発に取り組み、販路拡大を図ります。

VI 連携・支援	2,200 千円
-----------------	-----------------

1 イベント等支援事業	2,200 千円 （ 同 額 ）
--------------------	-------------------------

観光行事・イベントを支援するとともにPRを実施します。

VII 施設管理	30,289 千円
-----------------	------------------

1 花巻市交流会館管理運営事業	30,289 千円 （ 27,943 千円 +2,346 千円）
------------------------	---

花巻市交流会館の指定管理業務を花巻市から受託し管理運営するとともに、観光物産品の紹介、県内外の観光情報の収集・展示、教育旅行等団体の研修会場としての活用に努めます。